2023年度 新潟産業大学 秋学期「聴講講座」のご案内

新潟産業大学の「聴講講座」は、一般の方々が年齢や学歴等に関係なく、学生たちと一緒に大学の授業を受けることができる制度です。
試験や成績評価はありません。気楽に楽しく受講してください。
（単位修得ご希望の方は「科目等履修生」制度をご利用下さい。）

申込み期間　9月28日（木）～10月4日（水）

ただし【語学系講座（講座名の先頭に★がある講座）】は、9月21日（木）～9月27日（水）に事前にご相談ください。

申込み窓口　新潟産業大学学務課/地域連携センター　※各日　9:00～17:30

＊申込書に所定項目のご記入をお願いします。
＊個人情報は、受講者管理および講座資料送付以外の目的には利用しません。

受　講　料　1科目（全14～15回予定）：10,000円（消費税込み）

＊本学で証紙を購入して申込書に添付してください。
＊手続き完了後、「受講証」をお渡しします。
＊正規学生の履修登録者が3名未満の講座は不開講となります。

授業開始日　9月21日（木）原則週1回

＊授業開始第2週目まで「受講証」なし（無料）で聴講できます。
教室等の情報は学務課窓口でお聞きください。
＊本冊子最終ページ「授業日カレンダー」も参照ください。

休講日	*10月13日（金）、11月23日（木）、12月26日（火）～1月8日（月）
祝日授業日	*10月9日（月）、11月3日（金）
補講日	*1月22日（月）、1月23日（火）

そ　の　他

・テキストは各自ご用意下さい。本学売店で購入（火～金　11:30～13:30）できます。
・休講や教室変更等のご連絡は学内の掲示板で行いますので、来校時に必ず確認してください。
（個別連絡もいたします。）
・講座ごとに4分の3以上出席された方には「修了証」を発行します。
・本学「聴講講座」は新潟県教育委員会が主催する「いきいき県民カレッジ」の講座として参加しています。
・図書館は聴講生に限らずご利用になれますので、ぜひご利用ください。

お問い合わせ先：新潟産業大学学務課/地域連携センター
Tel:0257-24-8441　e-mail:renkei@ada.nsu.ac.jp

聴講講座一覧

教養　語学系

＜1限 9:15～10:45、 2限 10:55～12:25、 3限 13:15～14:45、 4限 14:55～16:25、 5限 16:30～18:00 ＞

No.	講座名 （曜日時限） 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
1	★基礎韓国語Ｂ （火２） 金　光林	15	春学期の勉強の基礎をもとにもう少し豊かな韓国語の会話・表現を学び、基本的な文法を学び、聴解・作文の練習も行う予定です。適宜に韓国・朝鮮の社会と文化も紹介する予定です。	【テキスト】：金　殷模等著『かんたん！韓国語』（朝日出版社　2023年）　2,300円＋税
2	★英語表現Ｂ（ａ） （火２） 沼岡　努	15	英語の基礎文法を復習・確認しながら、やさしい会話表現を発話・暗唱したり、覚えた会話文を書けるよう目指します。	Diane Nagatomo and Fumiko Murase, Simply Traveling（金星堂）¥1,800（税別）
3	★基礎中国語Ｂ （火２） 詹　秀娟	15	基礎中国語Ａの継続で同一のテキストを用いて行ないます。テキストの本文を繰り返す音読を中心にしながら、文法、応用練習、会話練習などを通して基礎的な会話をマスターできるようにトレーニングします。	『しゃべっていいとも中国語』　陳淑梅・劉光赤 著　朝日出版社　本体2,300円＋税　ＣＤ付
4	★英語表現Ｂ（ｂ） （火２） 黒川　敬三	15	間違いやすい文法事項を確認しながら、よく使われる会話表現を学びます。	水島孝司　ロジャー・パティモア『大学生のためのコミュニケーション英文法』 南雲堂2,000円
5	★英会話Ｂ （火２） ﾓﾙﾄ　ｼﾞｪﾘｰｱﾚﾝ	15	いろいろな仕事で基本となる中級英語の構成をマスターします。	An A to Z of Common English Errors for Japanese Learners (Japanese Edition) BTB Press David Barker ISBN 978-4-9904151-5-0
6	★中国語会話Ｂ （火３） 詹　秀娟	15	「聴く」、「話す」に重点を置き、初級から中級へのレベルアップにつながる会話表現能力の習得を中心にして進めます。	『話そう！実践中国語』　宮本大輔・温琳　朝日出版社　2200円＋税　ＣＤ付
7	★中国語演習Ｂ （火４） 詹　秀娟	15	春学期と同様の『2023年度版　時事中国語の教科書』を用いて授業を進めます。文章の読み方、長文の読解力と文脈の全体像把握に習熟することを目的としています。この授業を通して、最新中国事情をより深く理解することができます。	『時事中国語の教科書 ２０２３年度版』一新征程一　三潴正道ほか　朝日出版社　2090円（本体1900円＋税）ＣＤ付
8	★韓国語会話Ｂ （水１） 金　光林	15	韓国語の基礎を復習・応用しながら、中級程度の韓国語を学び、バラエティーのある練習を通して、話す・聞く・読む・書く能力がバランスよく上達できるよう目指します。授業においては、韓国のドラマ・音楽を通した韓国語勉強も行う予定です。	【テキスト】：韓国語教育開発研究院編『美しい韓国語』Ⅰ－２（EKOランゲージセンター　2006年）中古教材使用。
9	★韓国語演習Ｂ （水３） 蓮池　薫	15	春学期で初級の最終段階と中級の初めの部分をしっかり身に付けた基礎のもと、学習をさらに進め、中級の文法・表現・単語などを習得を目指します。	木内明『基礎から学ぶ韓国語　中級』改訂版　国書刊行会¥2,100
10	★英語講読Ｂ（ａ） （木１） 黒川　敬三	15	基本的な文法事項の確認と語彙の増強を図りつつ英語を読む力の向上を目標とします。	石谷由美子『構造で読む英文エッセイ〈上級編〉』南雲堂　2,200円
11	★英語講読Ｂ（ｂ） （木４） 沼岡　努	15	基礎的な文法事項を確認しながら、比較的平易な英文を読んでいきます。英文を正確に読解できる力の修得を目指します。	Robert Juppe and Yukio Umaba, Premium Reader（金星堂）¥1,700（税別）

＜1限 9:15～10:45、 2限 10:55～12:25、 3限 13:15～14:45、 4限 14:55～16:25、 5限 16:30～18:00 ＞

No.	講座名 （曜日時限） 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
12	★基礎中国語会話Ｂ （木４） 詹　秀娟	15	基礎中国語Ｂに加えて、さらに中国語の力をつけるための中国語の授業です。中国語の応用編として、「聴く」・「話す」の応用会話の表現能力の習得を中心にして進めます。言葉を学ぶのと同時に、各課のコラムが中国文化を理解することもできます。	改訂版『話してみよう！中国語』　宮本大輔・温琳　駿河台出版社　¥2,200　CD付
13	★基礎韓国語会話Ｂ （金１） 蓮池　薫	15	文字の読み方、書き方に慣れると共に、基本的な文型や単語の所有量を増やすことを目指します。	木内明『基礎から学ぶ韓国語初級』改訂版　国書刊行会¥2,100

教養　自然科学・体育系

＜1限 9:15～10:45、 2限 10:55～12:25、 3限 13:15～14:45、 4限 14:55～16:25、 5限 16:30～18:00 ＞

No.	講座名 （曜日時限） 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
14	スポーツ産業論 （月３） 小黒　裕二	15	スポーツ産業は用品、施設、スポーツサービス、プロスポーツ、メディアなど多岐にわたります。さらに、マーケティングやマネジメントとも関わりが深く、スポーツ産業を学ぶことでスポーツに関する職業領域を理解します。	資料配付。【参考図書】原田宗彦『スポーツ産業論第７版』[杏林書院]¥2,500（税抜）
15	スポーツ実習Ａ（ラケットスポーツ） （火４） 小黒　裕二	15	身近な健康づくりの手段として行われているスポーツを通じ、種目の特性について理解を深め、継続的に身体運動を楽しむための基本技術を修得します。また、種目を安全に実施するためのマナーやルールを身に付けます。	なし
16	スポーツ実習Ｂ（集団スポーツ） （木４） 佐々木　洋輔	15	講義では、集団スポーツ（バスケットボールやサッカーボール等）を行います。各球技の基本的技能と、集団的技能を習得します。ゲームを通じて、戦術・ルール・審判法について学習するとともに、チームプレーを通してお互いに協力し合うなど社会的態度を養い、スポーツの楽しみかたを身に付けます。	必要に応じて資料配付する。
17	自然科学概論 （金２） 絹川　ゲニイ	15	人類は科学的な発見や科学者による様々な発明を繰り返しながら多くの自然現象を明らかにしました。その結果近代科学が誕生しています。本講義では、宇宙の成り立ちと太陽系、地球、物質、日本列島の特色などについて学習することにより、自然科学の本質と様々な自然現象への理解を深め、科学的な見方や考え方を育成することを目指します。	指定テキストなし。プリントを配布する。

教養　社会科学系

＜1限 9:15～10:45、 2限 10:55～12:25、 3限 13:15～14:45、 4限 14:55～16:25、 5限 16:30～18:00 ＞

No.	講座名 （曜日時限） 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
18	言語学 （木１） 梅比良　眞史	15	言語は人間を人間たらしめている最も重要なもののひとつです。それでは、ＡＩの言語とは何か。それはどのように成り立ち、どのように機能しているのだろうか。ＡＩと普通に話せる日はくるのか。人工知能と向き合う前に心がけるべきことは何か。本講義はそれらの問いに答えようとするものです。	【テキスト】川添愛『ヒトの言葉　機械の言葉』角川新書 900（本体）

＜1限 9:15～10:45、 2限 10:55～12:25、 3限 13:15～14:45、 4限 14:55～16:25、 5限 16:30～18:00 ＞

No.	講座名 （曜日時限） 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
19	**生涯学習概論** （木１） 片岡　直樹	15	生涯学習とは「自己の充実・啓発や生活の向上のために生涯を通じて主体的に学習すること」をいいます生涯学習は18世紀のヨーロッパ市民が血を流して勝ち取った権利ですが、日本では行政も多くの市民もそのことを充分に理解していません。生涯学習の本来の意味を考えていくことにしましょう。	テキスト：とくに定めず、毎回プリントや資料を配付します。　参考文献：（いずれも産大図書館にあり）①関口礼子ほか『新しい時代の生涯学習』（有斐閣、2009年）②今西幸蔵『生涯学習論入門』（法律文化社、2011年）③渡邊洋子編著『生涯学習概論』（ミネルヴァ書房、2014年）④香川正弘ほか『よくわかる生涯学習』（ミネルヴァ書房、2016年）⑤日本生涯教育学会編『生涯学習事典』（東京書籍、1992年）
20	**地域社会学** （木２） 梅澤　精	15	地域社会は今、コミュニティの観点から注目されています。この講義では、近代以前の地域共同体がどのように存立していたのか、そして、それが近代化の過程でどのようにして衰退したのかについて、ヨーロッパと日本、農村と中世都市（ヨーロッパ）という二つの軸を交差させて歴史社会学的に検証していきます。そして今日の日本において、さらに柏崎において地域コミュニティの再構築がどう求められているか、明らかにします。	テキスト：なし　参考文献：授業において適宜指示
21	**男女共同参画社会論** （木３） 梅比良　眞史	15	社会のさまざまな分野での「男女共同参画社会」のあり方、そして基本的な「ジェンダー」の概念を学びます。フェミニズムの歴史、現在の男女共同参画の状況も概観します。さらにさまざまな分野で諸外国データと比較しつつ「日本の常識」を再検討し、男女共同参画推進の観点から次世代のあるべき社会の姿を考えます。	【テキスト】本田 由紀『「日本」ってどんな国？一国際比較データで社会が見えてくる』ちくまプリマー新書　¥920（本体）

教養　人文学系

＜1限 9:15～10:45、 2限 10:55～12:25、 3限 13:15～14:45、 4限 14:55～16:25、 5限 16:30～18:00 ＞

No.	講座名 （曜日時限） 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
22	**韓国文化事情** （月３） 蓮池　薫	15	韓国の文化と社会についての基礎知識を最新情報も交えながら紹介することで、隣国であり、また日本と密接な関係のある韓国およびそこに住む人たちのことを知り、韓国人との接しかたのヒントを得ることで国際化の時代にふさわしいコミュニケーション能力を身につけるきっかけを目的とします。	おもにプリント資料を配付。
23	**倫理学** （月３） 渡辺　信也	15	今日の倫理思想の基本となっている功利主義的自由主義および共同体主義の意義と限界を検証すると共に、現代の倫理的問題の諸相を考察することを通して、今世紀の新たな倫理原理を確立し、現代の倫理的諸問題を解決する道を探ります。	講義中に配付するプリントで代用する。参考文献は講義中に指示する。
24	**人文地理学Ⅱ** （木３） 沼岡　努	15	人文地理学は人々が生活している地球上の空間を対象にしています。その目的は、様々な人々がそれぞれの風土に適応して作り出した生活様式・環境や人文生態系がどのようになっているか、また生活空間をどのように互いに棲み分けているか、等を理解することにあります。	プリント資料をもとに授業を進める。進め方に関しては初回ガイダンスにおいて詳しく説明します。

＜1限 9:15～10:45、 2限 10:55～12:25、 3限 13:15～14:45、 4限 14:55～16:25、 5限 16:30～18:00 ＞

No.	講座名 （曜日時限） 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
25	教養演習Ｂ （金２） 蒼原 烏瑠吉	15	本講義では「満洲国」、モンゴルに関する日本占領期間を多面的にとりあげて、当時のモンゴルの社会状況、歴史背景などを詳しく説明します。	参考図書：内田知行、柴田善雅編著『日本の蒙古占領1937-1945』研文出版 7.000
26	東洋の芸術 （金２） 片岡 直樹	15	中国、韓国･朝鮮の美術を概観します（一部インド）始皇帝兵馬俑坑から発掘された数千体にのぼる武人俑、中国の三大石窟など、皆さんに東洋美術の不思議さ、おもしろさを伝えたいと思っています。	テキストは用いず、毎回プリントを配付します。参考文献は前田耕作ほか『東洋美術史』（美術出版社 2001年）のほか多くある。その他の参考文献は１回の授業で紹介します。
27	西洋史 （金２） 沼岡 努	15	歴史学の特徴・研究手法などの基本をおさえた後、各回テーマを設定し、講義を進めます。扱う主なテーマは、古代ローマ世界、中世荘園制、ブルジョワ革命、大航海の時代、産業革命、帝政ロシア、資本主義の発展等です。	テキスト・参考書等は使用しない。

専門 経済系

＜1限 9:15～10:45、 2限 10:55～12:25、 3限 13:15～14:45、 4限 14:55～16:25、 5限 16:30～18:00 ＞

No.	講座名 （曜日時限） 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
28	統計学Ⅰ （月１） 橋本 次郎	15	統計学はあらゆる分野で利用されます。テキストや参考書で展開される表・グラフなどをはじめとして統計的表現の見方や統計的分析の考え方、そしてその計算の基本を学びます。	【テキスト】鳥居泰彦 著『はじめての統計学』日本経済新聞社 2233円＋税
29	簿記Ⅱ （月２） 土田 茂博	15	小さな会社の経理実務に役立つ簿記知識を養います。	『サクッとうかる 日商3級テキスト』ネットスクール株式会社 出版 『サクッとうかる 日商3級トレーニング』ネットスクール株式会社 出版
30	原価計算論Ⅱ （月２） 山﨑 一輝	15	原価計算の基本をマスターしながら、標準原価計算や直接原価計算の考え方を学びます。	【テキスト】滝澤 ななみ『スッキリわかる 日商簿記2級 工業簿記第11版』TAC出版 1650
31	地域振興論 （月３） 澁谷 朋樹	15	地域振興のあり方について、総合的な視野から講義します。授業は外部からの講師を含む複数の講師によりオムニバス方式で行われ、また講義に関連した企業、自治体などを実際に訪れるフィールドワークも行います。地域の産業について教室と実際の現場の双方から学びます。	なし
32	税務会計論 （月３） 土田 茂博	15	「税務会計」は、会社実務に根をおろした会計です。できるだけわかり易く、初歩的な内容からその見方、考え方を学習します。	初回講義にて指示します。
33	ミクロ経済学Ⅱ （火１） 阿部 雅明	15	本講義では、春学期に開講しているミクロ経済学Ⅰの講義内容を引き継ぎ、より応用的なミクロ経済理論を学んでもらいます。具体的なトピックとしては、余剰分析や独占市場の分析、また、ゲーム理論の基礎などについて講義する予定です。	『政治経済学』石橋一雄 他 成文堂 3000円＋税

＜1限 9:15～10:45、 2限 10:55～12:25、 3限 13:15～14:45、 4限 14:55～16:25、 5限 16:30～18:00 ＞

No.	講座名 （曜日時限） 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
34	ビジネス演習 （火２） 安達 明久	15	地域の発展のためには、地域の課題を発見し、その解決策を提示し、自らリスクに挑戦する事を厭わない「起業家」を育成することが非常に重要な課題となっています。本科目では、前半部分でビジネスプランの作成に必要となる基礎知識を修得するとともに、後半においては、仮想事例を想定して、実際に「創業計画書」を各受講生が策定・発表することを通じて、起業に関する実践的知識とノウハウの習得を目指します。特に、後半の実践編においては、地元若手経営者や専門家を招き、特別講義や、創業計画書策定にあたってのアドバイス、最終案に対する評価を受けるセクションを設ける予定です。	【テキスト】なし【参考書】HRInstitute 著,野口吉昭 編集『ビジネスプラン・シナリオ作成術』かんき出版 1980
35	農業経済学 （火３） 阿部 雅明	15	世界には食料不足で苦しむ多くの人々がいるのに、日本では大量の農産物や加工食品があまり、大量に廃棄される食品ロスが問題になっています。なぜこのようなことが起こるのでしょうか。このような疑問に答えるには、食料・農業の実態に関する知識と、その知識をもとに考えを進めるための経済学的な理論が必要です。農業経済学は、こうした知識と理論を組み合わせた体系です。	『農業経済学』荏開津典生 鈴木宣弘 岩波書店 2300円＋税
36	基礎マクロ経済学 （火３） 青木 隆明	15	この授業ではマクロ経済学の基礎について講義します。マクロ経済学は、経済を大きくとらえ、全体的な経済の動きやつながりを読み解いていく学問です。授業では、まず基本的なGDPなどの概念の理解から始め、財・サービス市場や貨幣市場の均衡、IS-LM分析、経済成長や物価・失業問題、経済政策や国際経済など、様々なトピックを取り上げながら、マクロ的に経済をみるうえで、必要不可欠な知識や考え方を学んでいきます。	テキストは指定しない。参考書は初回に紹介する。教材として、毎回プリントを配布する。
37	経営管理論 （火３） 高橋 成夫	15	管理＝マネジメントは、人々を通じて物事を成し遂げることといわれています。経営管理に関する代表的な学説をもとに、その根底にある人間観と管理の代表的な方法の関係を踏まえ、今後に求められる管理のあり方について考察します。	佐久間信夫・坪井順一編『現代経営組織論の基礎』学文社 2,600+税
38	ゲーム理論 （火３） 江口 潜	15	ゲーム理論とは、さまざまな主体（私とか、我が社など）がお互いに自分が大事（つまり私や我が社が大事）で、自分にとって一番望ましいと思う状態になるように何か行動をしようとし合う（すなわち合理的に、自分にとって一番いい道を選ぼうとしあう）結果そこにどのような状態や結果が生まれるかということを分析する学問で、現在では、経済学だけではなく政治学・社会学・心理学・生物学といった「人どうし、会社どうし、国どうし」などの関係を分析する共通理論です。本講義では、そのようなゲーム理論の魅力や本質について教科書に基づいて解説します。	【参考文献】神戸伸輔著『入門ゲーム理論と情報の経済学』日本評論社¥2500＋税
39	日本経済論 （水１） 青木 隆明	15	日本経済を歴史的視点と国際的な視点の２つの軸から俯瞰すると同時に、現在の日本が背負っている諸課題を理解することを目指します。	テキスト：「日本経済論」第2版 宮川・細野・細谷・川上 著 中央経済社 参考書：授業にて適宜紹介する。 また、教材として補助プリントを適宜配布する。

＜1限 9:15～10:45、 2限 10:55～12:25、 3限 13:15～14:45、 4限 14:55～16:25、 5限 16:30～18:00 ＞

No.	講座名 （曜日時限） 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
40	**会計監査論** （水２） 陳　釗	15	「会計情報」の役割は、「山を登る人々にとっての地図」にたとえられることが多く、地図は便利だが、誤りのある地図は有害でさえある。真実性が損われた会計情報も同じように有害な結果をもたらすことは言うまでもない。そこで会計情報の真実性を制度的に保証していこうというものが、会計監査であるということができる。会計監査制度における実施面や報告面における事例を中心に、具体的に論じます。情報が正しいか誤りかをチェックしてゆくプロセスは興味深いものです。	プリント配付 【参考書】吉見 宏『ケースブック監査論』新世社 2,700
41	**アジア経済論** （水３） 内橋　賢悟	15	今日、米国の影響下にある各国政府が乗り越えるべき課題、それは急速に広がる経済のグローバル化、市場中心主義への対応策としていかに主体的な政策選択を行使し得るかという一言に集約されます。その「負の先駆例」が、第二次大戦後まもないアジア諸国において示されていました。 米国型市場主義「移植」の試みとその挫折・失敗が、アジア諸国政府をして自国の経済過程への大小の介入を常態化させ、各国の国内マクロ的動態を意図せざる結果へと導くに至ったのです。 さらに米ソ冷戦構造崩壊後、進展したいわゆるグローバル化は、米国に発した市場主義、その理論的背景としてのアングロサクソン型資本主義の「汎世界化」に同義であり、90年代日本においても唱導された世界標準化（グローバル・スタンダード）とはかつての米同盟国復興事業と同様に、米国型諸制度の世界各国への「制度移植」の展開である点に着目する必要があります。すなわちグローバル化とは単なる国際化ではなく、世界市場化（同一制度による）に同じです。 こうした「制度移植」の進展は、規制緩和政策のもと多くの国々を米国型市場主義依存の構造へと改革し、サブプライムローン問題、リーマンショック、或いはギリシャはじめ欧州債務危機などに代表される様々な困難を生み出し、世界を恐慌寸前の経済危機へと導きつつあります。 このような実態を、とくにアジア経済の動向に焦点を当てて解明していきます。	テキストを用いないで、講義します。 参考文献 渡辺利夫編『アジア経済読本（第４版）』渡辺利夫編（2009）
42	**起業論** （水３） 大石　友子	15	急激に変動する社会における起業の現状と課題を知り、新しく事業を起こすために必要な考え方やノウハウとスキル、そのステップを学びます。また、自ら事業を起こすだけでなく、企業内起業や新規事業の立ち上げができるアントレプレナーシップ（起業家精神）の必要性を理解します。社会的背景や起業の意義、課題設定等、段階ごとに事例とともに学習します。起業についての基礎知識の習得とともに、わが国における起業に関わる課題についても考察し、後半では講義と並行して事業計画書の作成をしていくことにより、起業の知識と理解を深めます。	テキスト：なし　参考書：ウィリアム・バイグレイブ他「アントレプレナーシップ」（日経ＢＰ社2009年）、高橋徳行「新・起業学入門」（経済産業調査会　2007年）その他：毎回レジュメプリントを配布。参考文献は授業内で提示する。
43	**会計学** （水３） 陳　釗	15	基礎会計学 に引き続き、会計情報の活用・しくみ・制度について学びます。とくに、実際の会計情報を分析し、どのような会社なのか読み解くことを重点に学びます。	【参考書】國貞克則 財務3表一体理解法(朝日新書) 朝日新聞出版
44	**組織行動論** （木１） 高橋　成夫	15	企業における経営を統一的な意思によって指揮されている組織体と捉え、個人の行動や集団行動を中心に組織体の行動的側面を検討します。	佐久間信夫・坪井順一編『現代経営組織論の基礎』学文社 2,600+税

＜1限 9:15～10:45、 2限 10:55～12:25、 3限 13:15～14:45、 4限 14:55～16:25、 5限 16:30～18:00 ＞

No.	講座名 （曜日時限） 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
45	**マクロ経済学Ⅱ** （木１） 黒岩 直	15	マクロ経済学は大きな視点から経済の動きやつながりを読み解いていく学問です。講義では主に実物経済と貨幣経済のつながりを考えながら、IS―LM分析などの伝統的理論を学んでいきます。また現在の日本でもよく話題になるインフレ・デフレなどの問題や、失業といったトピック、さらには金融と世界経済など、現実の経済との関連にも目を配りながら、講義を行う予定です。	授業で配布するプリント・レジュメ等を中心に授業を行う。【参考文献】伊藤元重『マクロ経済学』第2版 日本評論社 3,080
46	**知的財産論** （木２） 絹川 ゲニイ	15	産業や文化の源泉となる発明や創作などの知的財産の重要性が世界的に高まっています。人々の創造的な活動の成果である発明や創作を保護し、産業や文化の発展を図るための社会制度が知的財産権です。知的財産権の主要な分野である特許や著作権の基本を知的財産権の効果や効力を具体的な社会事象を通じて理解します。	参考図書 『特許法』青山紘一 法学書院 3800円 『著作権の考え方』岡本薫 岩波書店 740円
47	**国際貿易論** （木２） 江口 潜	15	近年、例えば「A国第一主義」などといった政治的スローガンが掲げられ「貿易赤字」の相手国を攻撃的に批判したりする風潮が世界に増えつつあります。そのような風潮は正しいのであろうか。国際経済学はそのような問題に答える学問で、なぜ貿易するべきなのか、あるいは貿易を行うことで国内の産業構造はどのような影響を受けるか、あるいはそれぞれの国はなぜ米を輸入し自動車を輸出するに至るのか、などといったことを論じるのが国際貿易論です。	【参考文献】クルーグマン・オブストフェルド・メリッツ著（山形・守岡訳）『国際経済学 理論と政策』上巻 貿易編 丸善出版 ¥4000＋税
48	**マクロ経済学演習** （木２） 青木 隆明	15	「基礎マクロ経済学」、「マクロ経済学I」の履修を踏まえ、問題演習を通じマクロ経済学の理解をさらに深めます。具体的には、GDP、国民所得、物価、貯蓄、消費、投資、国際収支、景気指数などの集計データの基本概念について理解し、また財・サービス市場分析、貨幣市場分析、IS-LM分析、財政政策や金融政策、総需要と総供給、消費と貯蓄・投資、経済成長、インフレ・デフレ、国際マクロ・モデルなどについて、計算問題、記述問題を通して理解します。	テキスト：「試験対応 新・らくらくマクロ経済学入門」茂木喜久雄著 講談社KS専門書 また、宿題プリント、演習プリント、および補足資料を適宜配布します。
49	**国際金融論** （金２） 黒岩 直	15	主に、円高・円安といった為替レートがどのように決まるかを学習します。国際金融の理論に基づいて、為替レートの決定要因を解説しながら、円高や円安でどのような影響が生じるか、そもそもなぜ円高や円安になるのか、などのトピックを考えていきます。授業を通じて、為替と経済のつながりを理解し、為替や金融、あるいは貿易などの動きが、経済を大きく動かしていく様子を、理論を通じてイメージできるようになることが目標です。	特になし。毎回プリントを用いて講義する。参考書は随時紹介する。
50	**企業経済学** （金２） 内橋 賢悟	15	現代における企業経済学の構造と動態を、「社会経済システムの制度分析」という幅広い政治経済的観点から説明します。現代の企業経済学はどのようなものなのか、また、それはどのように変化しつつあるのか、なるべく理論的に理解することを目指します。	テキストを用いないで、講義を行います。参考文献 小田切 宏之『企業経済学（プログレッシブ経済学シリーズ）』東洋経済新報社
51	**経営分析論** （金２） 安達 明久	15	日本経済社会は、トヨタ自動車などの営利組織（会社）ばかりではなく、病院、学校、空港、地方自治体など様々な非営利組織の活動により支えられています。これまでに修得した経営学、会計学、法学等の知識を応用適用し、営利組織と非営利組織（NPO、公共インフラ事業、自治体）の両組織について、その事業体としての健全性や将来継続性について、科学的な分析を行うための基礎知識を修得することを目的としています。	（参考書）高田直芳「決定版 新・ほんとうにわかる経営分析」ダイヤモンド社 2200円（税抜）

＜1限 9:15～10:45、 2限 10:55～12:25、 3限 13:15～14:45、 4限 14:55～16:25、 5限 16:30～18:00 ＞

No.	講座名 （曜日時限） 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
52	簿記Ⅳ （金２） 山﨑 一輝	15	簿記Ⅲの履修を前提に、より実務に即応した能力を修得することを目的とします。テキストは簿記Ⅲに引き続きになります。	【テキスト】滝澤 ななみ『スッキリわかる 日商簿記2級 商業簿記第15版』TAC出版 1650
53	会社法Ⅱ （金２） 吉田 昌幸	15	会社法Ⅰの講義を前提に、株式会社の資金調達方法などについて解説します。	テキスト伊藤靖史・大杉謙一・田中亘・松井秀征『会社法 第4版』有斐閣 2900円＋税 その他適宜授業で紹介する。
54	基礎経営学 （金４） 高橋 成夫	15	経済社会の中で大きな存在になっている企業について考察し、その実体を解明するとともに、経営学に対する基本的な考え方、見方の修得を目指します。	齊藤毅憲編『経営学を楽しく学ぶ』Ver.4 中央経済社 2,300+税 根本孝・茂垣広志監修『マネジメント基本辞典』学文社 2,500＋税

専門 文化経済系

＜1限 9:15～10:45、 2限 10:55～12:25、 3限 13:15～14:45、 4限 14:55～16:25、 5限 16:30～18:00 ＞

No.	講座名 （曜日時限） 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
55	フードビジネス論 （月１） 片桐 民生	15	日本のフードビジネスの発展過程と産業規模を学び、食品製造業の特性についての理解や拡大する外食産業の動向とビジネス実務項目についての理解や注目されるアグリビジネスの展開状況について理解し、食の安全安心についても解説します。	テキストはプリントを配付します。【参考図書】①フードビジネスコーディネイト協会編「フードビジネスの基礎知識」調理栄養教育公社出版、2,500(税抜き) ②「食品業界の動向とカラクリがよ～くわかる本」秀和システム出版、 1,400(税抜き)
56	現代農業論 （月２） 片桐 民生	15	日本の農業の全体像をわかりやすく解説します。米、野菜、果樹、畜産などの基礎知識にバイオテクノロジーやアグリビジネスなどの最新情報を交えながら現代農業を体系的に解説します。	【テキスト】八木宏典『最新 日本の農業図鑑』ナツメ社 1,760
57	博物館概論 （月３） 三井田 忠明	15	近年、博物館を取り巻く環境がめまぐるしく変化する中で、多くの博物館は新たな方向性を模索しています。本講では博物館の機能・歴史・関係法規・学芸員のあり方など、博物館に関する基礎知識の習得を図るとともに、文化活動の拠点としてこれからの博物館が果たすべき役割を考えます。	『改訂 博物館概論』鈴木 真理 樹村房 1,995円 このほか随時プリントを配付する。
58	まちづくり基礎 （月４） 権田 恭子	15	今日、日本の地方都市は人口減少や産業の衰退といった多くの課題を抱えており、行政まかせではない、市民が主体的に「まちづくり」を実践するための知識や技能が求められています。市内でのフィールドワークを通じて「まちづくり」に興味関心をもち、講義で学んだ基礎的な知識、技能を実際に地域で活用する第一歩を踏み出すことを目指します。「まちづくり」活動を実践している団体、個人へのヒアリングや、「まちづくり」イベント等への参加等のフィールドワークを４～５回程度予定しています（原則として授業時間に実施。学期末に授業時間以外に柏崎市外の事例への見学を予定）。	授業中に適宜指示する。
59	服飾産業論 （火１） 黒川 敬三	15	服飾における様々な文化的事象をアパレル産業との関連において論じます。	テキストは使用しない。参考文献は随時紹介する。

＜1限 9:15～10:45、 2限 10:55～12:25、 3限 13:15～14:45、 4限 14:55～16:25、 5限 16:30～18:00 ＞

No.	講座名 （曜日時限） 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
60	**観光学** （火３） 春日 俊雄	15	観光に関する基礎的な知識を習得し、観光をめぐる状況と観光がもたらす経済効果について理解することにより、観光に関する活動を主体的、創造的に行う能力と態度を育てます。観光市場の規模と特徴や地域振興における観光の役割と重要性について概説したうえで、観光産業の現状と課題について考察します。	必要に応じて資料を配付する。
61	**欧米文化事情** （金１） 梅比良 眞史	15	イタリアのパスタは「人々の心を結ぶ国民食」です。パスタの歴史とともに、イタリアの歴史を古代から、中世、近代とたどります。	【テキスト】池上 俊一『パスタでたどるイタリア史』岩波ジュニア新書 1,000円（本体）
62	**日本史Ⅱ** （金１） 小林 健彦	15	対外交渉史の学習を行います。現在の北陸、新潟地方を窓口とした韓半島・朝鮮半島、中国大陸との政治、文化的な交流の様相を解明していきます。	小林健彦著『韓半島と越国～なぜ渡来人は命がけで日本へやって来たのか～』（電子書籍製本版、データ版）を使用する。インターネットを通じて購入する。購入方法は初回授業時に説明する。テキストは、日本史Ⅰと共通である。
63	**日本の伝統芸能** （金３） 三井田 忠明	15	芸能の芸は技、能はその能力を表し、本来は人間の技能や技術を総称する言葉として用いられてきました。今日では、舞踊や歌謡などの身体行動や楽器などを用いての表現に限定されています。特色としては、表現すると同時に表現が消滅してしまうので、受ける感動も大きい。授業では、第一線で活躍する芸能者と研究者から実践的な講義をうかがい、みて・きいて・わかる授業にします。	特定のテキストは用いない。必要な資料については授業ごとに配付する。

2023年度　秋学期学事日程

補講日

	日	月	火	水	木	金	土
9月						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
10月	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				
11月				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30		

	日	月	火	水	木	金	土
12月						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						
1月		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31			

【授業時間】

1限	9：15～10：45
2限	10：55～12：25
3限	13：15～14：45
4限	14：55～16：25
5限	16：30～18：00